

UTILITY PATENT APPLICATION  
UNDER 37 CFR 1.53(b)

Box PATENT APPLICATION  
Assistant Commissioner for Patents  
Washington, DC 20231

Case Docket No. 59684-011

Sir:

Transmitted herewith for filing is the patent application of:

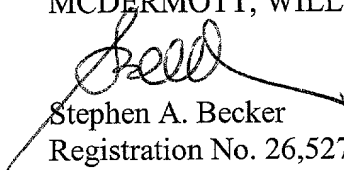
INVENTOR: Kazunori UKIGAWA, Hiroki YAMASHITA, Akira YAMADA  
FOR: METHOD FOR PROVIDING DIGITAL CONTENTS WITH OFFERING  
ACCESS INCENTIVE

Enclosed are:

- ☒ 27 pages of specification, claims, abstract.
- ☐ Declaration and Power of Attorney.
- ☒ Priority Claimed.
- ☐ Certified copy of \_\_\_\_\_
- ☒ 6 sheets of formal drawing.
- ☐ An assignment of the invention to \_\_\_\_\_  
and the assignment recordation fee.
- ☐ An associate power of attorney.
- ☐ Information Disclosure Statement, Form PTO-1449 and reference.
- ☒ Return Receipt Postcard
- ☐

Respectfully submitted,

MCDERMOTT, WILL & EMERY

  
Stephen A. Becker  
Registration No. 26,527

600 13<sup>th</sup> Street, N.W.  
Washington, DC 20005-3096  
(202) 756-8000 SAB:klm  
**Date: September 21, 2000**  
Facsimile: (202) 756-8087

## インセンティブ提供方法

### 発明の背景

### 発明の分野

本発明は、ネットワークサービスの利用者にインセンティブを提供するネットワークシステム、インセンティブ提供方法、サーバ装置、及びそのプログラムを記録した記録媒体に関する。

### 関連技術の説明

WWW (World Wide Web) 上では、様々なホームページが公開され、多数の情報が提供されている。このようなホームページを公開するサイトのうちで、商用サイトは、ホームページ上に掲載された広告または情報の提供対して得られる対価から収入を得ているものが多い。広告料は、ホームページを閲覧した者の数によって決まるものがある。有料情報の料金は、情報量そのものではなく、情報の提供を受ける者の数を基準とするものがある。従って、商用サイトを運用するためには、より多くの端末装置へ情報を提供すること、すなわち情報提供サービスの利用者の数を多くすることが望ましい。

このような情報提供サービスにおいて、提供する情報の利用者を獲得するために、情報提供サービスを利用した者に賞金や賞品をプレゼントするといったインセンティブを提供しているものがある。また、従来より、提供する情報の利用者を獲得するために、所定の集団に所属する会員にメールを送信したり、他のホームページにリンクを貼ったりするようなことが盛んに行われている。

しかしながら、従来、情報提供サービスを利用した者に与えるインセンティブの内容は情報提供者の側で一方的に選定していたため、インセンティブの内容に興味がない者は、その情報を利用する意欲がわかなかった。このため、情報提供サービスを受けることによって与えられるインセンティブによる情報の利用者の数の増加は、わずかでしかないという問題があった。

従来より考えられていたような情報の新規利用者を獲得するための仕組みは、他の所定のサービスを利用する者のみを新規利用者として獲得しようとするものであり、情報提供サービスを利用した者が他の者を勧誘することによって利用者

獲得を獲得しようとする仕組みは、考えられていなかった。さらに、従来提供されていたインセンティブの内容は、一部の者にしか恩恵を与えることができなかった。

## 発明の概要

本発明は、インセンティブの提供によって情報提供サービスの利用者の数を効率的に増やすことができるインセンティブ提供方法等を提供することを目的とする。

上記目的を達成するため、本発明の第1の観点にかかるネットワークシステムは、

サーバ装置と、前記サーバ装置にネットワークを介して接続された複数の端末装置とを備え、前記複数の端末装置のそれぞれからの要求に応じて前記サーバ装置から前記ネットワークを介して各端末装置に所定のサービスを提供するネットワークシステムであって、

前記サーバ装置は、

前記複数の端末装置のそれぞれから前記ネットワークを介して送信されたサービス提供のための要求を受信する要求受信手段と、

前記要求受信手段が要求を受信した端末装置に前記ネットワークを介して提供すべきサービスに応じた情報を送信する情報送信手段と、

前記要求受信手段が要求を受信した端末装置の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供手段と、

前記要求受信手段が要求を受信した端末装置の数を計数する要求数計数手段と、

前記要求数計数手段が計数した端末装置の数に応じて、前記インセンティブ提供手段が提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段とを備え、

前記複数の端末装置はそれぞれ、

前記サーバ装置にサービスを提供させるための要求を前記ネットワークを介して前記サーバ装置に送信する要求送信手段と、

前記情報送信手段から前記ネットワークを介して送信された、提供すべきサー

ビスに応じた情報を受信する情報受信手段とを備える

ことを特徴とする。

上記ネットワークシステムでは、サービスの利用者の数に応じて提供するインセンティブの内容を変更している。このインセンティブの内容の変更が、各端末装置のユーザにとってサービスを利用することの魅力となり、サービスの利用を促進させるものとなる。これにより、ネットワークを通じて提供されるサービスの利用者の数を効率的に増やすことができる。

上記ネットワークシステムにおいて、前記サーバ装置は、前記複数の端末装置のうちの所定の端末装置に対して、サービス提供の要求を促すための情報を、提供するインセンティブの内容を示す情報と共に前記ネットワークを介して送信する促進情報送信手段をさらに備えるものとすることができる。

このようにサービスの利用を促すための情報を提供する仕組みを設けることによって、サービスの利用者の数をさらに効率的に増やすことができる。

上記目的を達成するため、本発明の第2の観点にかかるネットワークシステムは、サーバ装置と、前記サーバ装置にネットワークを介して接続された複数の端末装置とを備え、

前記サーバ装置は、プログラムを記憶するメモリ、前記プログラムを実行するプロセッサ、及び前記端末装置と情報を送受信する第1通信装置を備え、

前記複数の端末装置のそれぞれから前記ネットワークを介して送信されたサービス提供のための要求を、前記第1通信装置が受信し、

前記要求を受信した端末装置の数を計数し、

前記要求の受信に応答して、提供すべきサービスに応じた情報を、該要求をした端末装置に前記ネットワークを介して前記第1通信装置から送信し、

計数した端末装置の数に応じて、提供するインセンティブの内容を変更して、前記要求を行った端末装置の少なくとも一部に対して、前記第1通信装置から提供し、

前記端末装置は、プログラムを記憶するメモリ、前記プログラムを実行するプロセッサ、情報を入力する入力装置、及び前記サーバ装置と情報を送受信する第2通信装置を備え、

前記サービスの提供を、前記第 2 通信装置から前記ネットワークを介して前記サーバ装置に要求し、

該要求に対して前記サーバ装置から前記ネットワークを介して送信された前記情報を、前記第 2 通信装置が受信し、

受信した情報を前記出力装置から出力する

ことを特徴とする。

上記目的を達成するため、本発明の第 3 の観点にかかるネットワークシステムは、

ネットワークを介して提供されるサービスを利用した者の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するネットワークシステムであって、

前記サービスを前記ネットワークを介して利用した者の数を計数する利用者計数手段と、

前記利用者計数手段が計数した利用者の数に応じて、提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段と

を備えることを特徴とする。

上記ネットワークシステムは、前記サービスの利用が可能な者のうちの所定の者に対して、前記サービスの利用を促すための情報を前記ネットワークを介して提供する利用促進情報提供手段をさらに備えるものとすることができる。

上記目的を達成するため、本発明の第 4 の観点にかかるインセンティブ提供方法は、

ネットワークを介して提供されるサービスを利用した者の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供方法であって、

前記サービスを前記ネットワークを介して利用した者の数を計数する利用者計数ステップと、

前記利用者計数ステップで計数した利用者の数に応じて、提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更ステップと

を含むことを特徴とする。

上記インセンティブ提供方法は、前記サービスの利用が可能な者のうちの所定の者に対して、前記サービスの利用を促すための情報を前記ネットワークを介し

て提供する利用促進情報提供ステップをさらに含むものとすることができる。

上記目的を達成するため、本発明の第5の観点にかかるサーバ装置は、

複数の端末装置とネットワークを介して接続され、各端末装置からの要求に応じて所定のサービスを提供するサーバ装置であって、

サービス提供の要求をした端末装置の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供手段と、

サービス提供の要求をした端末装置の数を計数する要求数計数手段と、

前記要求数計数手段が計数した端末装置の数に応じて、前記インセンティブ提供手段が提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段と

を備えることを特徴とする。

上記サーバ装置では、提供しているサービスの利用者の数に応じて、サービス利用者に提供するインセンティブの内容を変更している。このインセンティブの内容の変更が、各端末装置のユーザにとってサービスを利用することの魅力となり、サービスの利用を促進させるものとなる。これにより、ネットワークを通じて提供されるサービスの利用者の数を効率的に増やすことができる。

上記サーバ装置において、前記要求数計数手段は、これまでにサービス提供の要求をしたことのない端末装置からの要求があった場合に、サービス提供の要求をした端末装置の数として計数する手段を備えるものとすることができる。

上記サーバ装置において、前記インセンティブ変更手段は、前記要求数計数手段が計数した端末装置の数が一定数に達したときに、提供するインセンティブの内容を変更するものとすることができる。

この場合において、上記サーバ装置は、前記インセンティブ変更手段がインセンティブの内容を変更する場合の端末装置の数と前記要求計数手段が計数した端末装置の数との関係を視覚的に示す情報を、前記要求受信手段が要求を受信した端末装置に前記ネットワークを介して送信する視覚情報送信手段をさらに備えるものとすることができる。

このように、インセンティブ変更手段がインセンティブの内容を変更する場合の端末装置の数と要求数計数手段が計数した端末装置の数との関係を視覚的に示す情報が各端末装置に送信され、各端末装置から出力されることにより、各端末

装置のユーザから他の者へのサービス利用の勧誘をより効果的に促すことが可能となる。

また、上記サーバ装置は、前記複数の端末装置のうちの所定の端末装置に対して、サービス提供の要求を促すための情報を、提供するインセンティブの内容を示す情報と共に前記ネットワークを介して送信する促進情報送信手段をさらに備えるものとすることができる。

このようにサービスの利用を促すための情報を提供する仕組みを設けることによって、サービスの利用者の数をさらに効率的に増やすことができる。

ここで、前記促進情報送信手段は、前記複数の端末装置の少なくとも一部の宛先情報を記憶する宛先情報記憶手段を有し、該宛先情報記憶手段に記憶された宛先情報に従ってサービス提供の要求を促すための情報を前記ネットワークを介して送信するものとしてもよい。

この場合、前記宛先情報記憶手段は、所定の基準に従って宛先情報をグループ分けして記憶するものであってもよい。そして、前記促進情報送信手段は、前記インセンティブ提供手段が提供するインセンティブの内容に応じたいずれかのグループに属する宛先情報に従ってサービス提供の要求を促すための情報を送信するものとすることができる。

前記促進情報送信手段は、既にサービス提供の要求をした端末装置から前記ネットワークを介して送信されてきた他の端末装置の宛先情報を受信する宛先情報受信手段を有し、該宛先情報受信手段が受信した宛先情報に従ってサービス提供の要求を促すための情報を前記ネットワークを介して送信するものとしてもよい。

特に促進情報送信手段をこのようにして構成した場合には、口コミでのサービス利用者の獲得が可能となる。これにより、さらに効率的にサービスの利用者の数を増やすことが可能となる。

上記目的を達成するため、本発明の第6の観点にかかるサーバ装置は、複数の端末装置とネットワークを介して接続され、プログラムを記憶するメモリ、前記プログラムを実行するプロセッサ、及び前記端末装置と情報を送受信する通信装置を備え、

前記複数の端末装置のそれぞれから前記ネットワークを介して送信されたサー

ビス提供のための要求を、前記通信装置が受信し、

前記要求を受信した端末装置の数を計数し、

前記要求の受信に応答して、提供すべきサービスに応じた情報を、該要求をした端末装置に前記ネットワークを介して前記通信装置から送信し、

計数した端末装置の数に応じて、提供するインセンティブの内容を変更して、前記要求を行った端末装置の少なくとも一部に対して、前記通信装置から提供する

ことを特徴とする。

上記目的を達成するため、本発明の第7の観点にかかるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、前記プログラムが、

サービス提供の要求をした端末装置の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供手段、

サービス提供の要求をした端末装置の数を計数する要求数計数手段、及び

前記要求数計数手段が計数した端末装置の数に応じて、前記インセンティブ提供手段が提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段

として、ネットワークを介して複数の端末装置と接続されたコンピュータ装置を機能させることを特徴とする。

上記コンピュータ読み取り可能な記録媒体において、前記プログラムは、さらに、

前記複数の端末装置のうちの所定の端末装置に対して、サービス提供の要求を促すための情報を、提供するインセンティブの内容を示す情報と共に前記ネットワークを介して送信する促進情報送信手段

として前記コンピュータ装置を機能させることができる。

上記目的を達成するため、本発明の第8の観点にかかる搬送波に重畳され、通信路を介して送信されるプログラムデータ信号は、

サービス提供の要求をした端末装置の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供手段、

サービス提供の要求をした端末装置の数を計数する要求数計数手段、及び

前記要求数計数手段が計数した端末装置の数に応じて、前記インセンティブ提



供手段が提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段

として、ネットワークを介して複数の端末装置と接続されたコンピュータ装置を機能させることを特徴とする。

上記プログラムデータ信号は、

前記複数の端末装置のうちの所定の端末装置に対して、サービス提供の要求を促すための情報を、提供するインセンティブの内容を示す情報と共に前記ネットワークを介して送信する促進情報送信手段

として前記コンピュータ装置を機能させることができる。

#### 図面の簡単な説明

図 1 は、本発明の実施の形態に適用されるネットワークシステムの構成を示すブロック図である。

図 2 A は、図 1 のサーバ装置の構成を示す図、図 2 B は、図 1 の端末装置の構成を示す図である。

図 3 は、図 1 の端末装置が実行する処理を示すフローチャートである。

図 4 は、主として図 1 の情報発信部とログイン処理部とが実行する処理を示すフローチャートである。

図 5 A、図 5 B は、図 1 のメール発送部が実行する処理を示すフローチャートである。

図 6 A、図 6 B は、図 1 のサーバ装置から端末装置に提供される情報の例を示す図である。

図 7 A は、図 1 のサーバ装置から端末装置に提供される情報のうちの友達紹介用のページの例を示す図、図 7 B は、図 1 のサーバ装置から端末装置に送られるメールの例を示す図である。

#### 好ましい実施の形態の説明

以下、添付図面を参照して、本発明の実施の形態について説明する。

図 1 は、この実施の形態に適用されるネットワークシステムの構成を示すブロック図である。図示するように、このネットワークシステムは、サーバ装置 1 と、

サーバ装置 1 にインターネット 3 を介して接続された複数の端末装置 2 1 ~ 2 n とを備える。

サーバ装置 1 は、情報発信部 1 1、ログイン処理部 1 2、ユーザ記憶部 1 3、メールアドレス抽出部 1 4、メール發送部 1 5 及び通信処理部 1 6 の各機能を備える。各部 1 1 ~ 1 6 を実現するためのハードウェアとして、サーバ装置 1 は、図 2 A に示すように、CPU 1 A、メモリ 1 B、通信装置 1 C、ディスクドライブ 1 D 等を備える。各部 1 1 ~ 1 6 の機能を実現するためのプログラムは、ディスク 1 E に格納されて提供され、ディスクドライブ 1 3 によって読み取られてメモリ 1 B に記憶される。あるいは、このプログラムは、搬送波に重畳されて他のコンピュータ装置（図示せず）からインターネット 3 を介して送信され、通信装置 1 C が受信してメモリ 1 B に記憶される。CPU 1 A は、メモリ 1 B に記憶されたプログラムを実行することで、各部 1 1 ~ 1 6 の機能を実現する。

情報発信部 1 1 は、ログインしてきた端末装置 2 1 ~ 2 n の数に応じてインセンティブを付した情報を生成し、通信処理部 1 6 に送信させる。情報発信部 1 1 が発信する情報に付されるインセンティブとしては、例えば、当該情報で提供するクイズのサービスの利用人数（クイズの参加人数）が一定数に達する毎に金額がアップされる優勝賞金等が挙げられる。情報発信部 1 1 は、ログインしてきた端末装置 2 1 ~ 2 n の数をカウントする手段を含む。

情報発信部 1 1 が発信する情報は、ログインしてきた端末装置 2 1 ~ 2 n の数と、インセンティブのランクがアップする点との関係を表示するグラフを含む。情報発信部 1 1 が発信する情報は、後述するようにメール發送部 1 5 が友達紹介として他の端末装置へメールを送信するためのメールアドレスを、端末装置 2 1 ~ 2 n のユーザに入力させ、サーバ装置 1 に返送させるための情報を含む。

ログイン処理部 1 2 は、端末装置 2 1 ~ 2 n から情報発信部 1 1 が発信する情報へのログインが要求されたときに、その情報へのログイン処理を行う。このログイン処理において、ログイン処理部 1 2 は、端末装置 2 1 ~ 2 n の ID 番号などを基としてユーザ記憶部 1 3 を参照し、当該端末装置 2 1 ~ 2 n のユーザが過去にログインしているかどうかを判別する。過去にログインしていれば、ログイン処理部 1 2 は、そのまま当該端末装置 2 1 ~ 2 n を情報発信部 1 1 が発信する

情報にただログインさせる。一方、過去にログインしていないときは、ログイン処理部 1 2 は、当該端末装置 2 1 ~ 2 n の I D 番号やメールアドレスなどをユーザ記憶部 1 3 に記憶すると共に新規ユーザによるログインであることを示す情報を情報発信部 1 1 に送った後に、当該端末装置 2 1 ~ 2 n を情報発信部 1 1 が発信する情報にログインさせる。

ユーザ記憶部 1 3 は、情報発信部 1 1 が発信する情報にログインした端末装置 2 1 ~ 2 n に関する I D 番号やメールアドレスを記憶する。ユーザ記憶部 1 3 へ記憶されたメールアドレスは、当該情報の発信が終了しても、次の情報を発信する際にメールを送付するためのメーリングリストとして使用される。

メールアドレス抽出部 1 4 は、ログインしている端末装置 2 1 ~ 2 n から送られてきた情報のうちから、後述する友達紹介によって送られてきたメールアドレスを抽出する。メール発送部 1 5 は、メールアドレス抽出部 1 4 が抽出したメールアドレスを宛先として所定のフォーマットに従ってメールを作成し、通信処理部 1 6 に送信させる。メール発送部 1 5 は、また、新たな情報の発信を開始するのに先立って、過去に提供していた情報に関してユーザ記憶部 1 3 に記憶されているメールアドレスを宛先として所定のフォーマットに従ってメールを作成し、通信処理部 1 6 に送信させる。

通信処理部 1 6 は、情報発信部 1 1 が生成した情報、及びメール発送部 1 5 が生成したメールをインターネット 3 を介して端末装置 2 1 ~ 2 n に送信する。通信処理部 1 6 は、また、端末装置 2 1 ~ 2 n からインターネット 3 を介して送信されてきたログインを要求する情報を受信し、ログイン処理部 1 2 に渡す。通信処理部 1 6 は、また、情報発信部 1 1 が発信する情報にログインしている端末装置 2 1 ~ 2 n からインターネット 3 を介して送信されてきた情報を受信する。

端末装置 2 1 ~ 2 n はそれぞれ、図 2 B に示すように、CPU 2 A、メモリ 2 B、入力装置 2 C、表示装置 2 D 及び通信装置 2 E などを備える汎用コンピュータから構成される。CPU 2 A は、メモリ 2 B に記憶されたプログラムを実行する。通信装置 2 E は、サーバ装置 1 から送信された情報（メールを含む）を受信し、表示装置 2 D が受信した情報を表示する。端末装置 2 1 ~ 2 n のユーザは、後述する友達紹介を行おうとする場合には、本人及び友達の名前、メールアドレス

スを入力装置 2 D から入力する。通信装置 2 E は、これらの入力された情報をインターネット 3 を介してサーバ装置 1 に送信する。

以下、この実施の形態にかかるネットワークシステムにおける動作について説明する。以下では、図 1 の機能ブロック図に従って説明を行うものとする。最初に、サーバ装置 1 の情報発信部 1 1 が発信する情報の提供を受けるために端末装置 2 1 ～ 2 n が実行する処理について説明する。図 3 は、端末装置 2 1 ～ 2 n が実行する処理を示すフローチャートである。

端末装置 2 1 ～ 2 n のユーザは、情報発信部 1 1 が発信する情報の提供を受けようとするときに、例えば、入力装置 2 C を操作して URL (Uniform Resource Locator) を入力したり、後述する促進メール等においてハイパーリンクされた URL をクリックする。通信装置 2 E は、この URL が通信装置 2 E からサーバ装置 1 に送信される (ステップ S 3 0 1)。次に、通信装置 2 E は、情報のフロントページをサーバ装置 1 から受信し、表示装置 2 D がフロントページを表示する (ステップ S 3 0 2)。その後、ユーザは、表示されたフロントページに含まれる “ログイン” を示すボタンをクリックする。これにより、通信装置 2 E は、ログインの要求がサーバ装置 1 に送る (ステップ S 3 0 3)。このログイン要求に対するサーバ装置 1 における処理 (後述) に従って、通信装置 2 E は、情報発信部 1 1 が発信する情報を受信し、表示装置 2 C は、受信した情報を表示する (ステップ S 3 0 4)。

以上で端末装置 2 1 ～ 2 n がサーバ装置 1 からの情報を受け取るための処理を終了するが、受信した情報には、友達紹介用のページも含まれている。友達紹介用のページは、サーバ装置 1 から他の端末装置 2 1 ～ 2 n にも情報発信部 1 1 が発信する情報の提供を受けるように勧めるメールを送信させるために設けられている。端末装置 2 1 ～ 2 n のユーザは、友達紹介用のページに友達 (他の端末装置 2 1 ～ 2 n) のメールアドレスや自己のメールアドレス等を入力してサーバ装置 1 に返送することができる。

次に、サーバ装置 1 における処理を説明する。図 4 は、インセンティブを付した情報をサーバ装置 1 から端末装置 2 1 ～ 2 n に提供するために、主として情報発信部 1 1 とログイン処理部 1 2 とが実行する処理を示すフローチャートである。

サーバ装置 1 の運用が開始されると、ログイン処理部 1 2 は、通信処理部 1 6 によるログイン要求の受信を監視し、情報発信部 1 1 の発信する情報へログインが端末装置 2 1 ~ 2 n から要求されたかどうかを判別する（ステップ S 1 0 1）。ログインが要求されていないと判別したときは、ログイン処理部 1 2 は、ステップ S 1 0 1 の処理を繰り返し、通信処理部 1 6 によるログイン要求の受信を監視し続ける。

ログインが要求されたと判別したときは、ログイン処理部 1 2 は、例えば、ログインを要求した端末装置 2 1 ~ 2 n の ID 番号がユーザ記憶部 1 3 に登録されているかどうかを確認することにより、当該ログインの要求が新規のユーザからなされたものであるかどうかを判別する（ステップ S 1 0 2）。当該ログインの要求が新規のユーザからなされたものである場合には、ログイン処理部 1 2 は、当該ログインを要求した端末装置 2 1 ~ 2 n の ID 番号等をユーザ記憶部 1 3 に新規登録する（ステップ S 1 0 3）。

次に、ログイン処理部 1 2 は、新規ユーザによるログインであることを示す情報と共に、ログイン要求があったことを情報発信部 1 1 に通知する。情報発信部 1 1 は、新規ユーザによるログインであることを示す情報を受け取ると、内部のカウント手段により、これまでにログインしてきたユーザの数、すなわち端末装置 2 1 ~ 2 n の数をカウントアップする（ステップ S 1 0 4）。情報発信部 1 1 は、カウント手段のカウントしたユーザ数が、発信する情報に付されるインセンティブの内容を変更する人数に達したかどうかを判別する（ステップ S 1 0 5）。

カウントしたユーザ数がインセンティブの内容を変更する人数に達していない場合には、情報発信部 1 1 は、発信する情報中のログインしたユーザ数に関する情報（前述したグラフを含む）のみを変更して、新たな情報を作成する（ステップ S 1 0 6）。そして、ステップ S 1 0 8 の処理に進む。

一方、カウントしたユーザ数がインセンティブの内容を変更する人数に達した場合には、情報発信部 1 1 は、ログインしたユーザ数に関する情報のみならず、発信する情報に付するインセンティブの内容までを変更して、新たな情報を作成する（ステップ S 1 0 7）。そして、ステップ S 1 0 8 の処理に進む。

ステップ S 1 0 8 では、情報発信部 1 1 は、ステップ S 1 0 6 または S 1 0 7

で作成した情報を、通信処理部 16 からインターネット 3 を介して現在ログインしているすべての端末装置 21～2n（ステップ S101 でログインを要求した端末装置を含む）に送信させる。そして、ステップ S101 の処理に戻り、再びログイン処理部 12 にログイン要求の受信を監視させる。

一方、ステップ S102 でログインの要求が新規のユーザからなされたものでない、すなわち過去に情報発信部 11 が提供する情報へログインしたことがあるユーザからなされたものであると判別した場合は、ログイン処理部 12 は、ログイン要求があったことを情報発信部 11 に通知する。情報発信部 11 は、この通知に基づいて、現在用意されている情報を、通信処理部 16 からインターネット 3 を介して当該ログインを要求した端末装置 21～2n に送信させる（ステップ S109）。そして、ステップ S101 の処理に戻り、再びログイン処理部 12 にログイン要求の受信を監視させる。

このネットワークシステムでは、より多くの端末装置 21～2n が情報発信部 11 が発信する情報を受けようとするためのメール（以下、促進メールという）を端末装置 21～2n に送信している。図 5 A は、サーバ装置 1 から情報の発信を開始した初期時において、メール發送部 15 が実行する処理を示すフローチャートである。図 5 B は、サーバ装置 1 の通常の運用時において、メール發送部 15 が実行する処理を示すフローチャートである。

まず、サーバ装置 1 から情報の発信を開始した初期時における処理を説明する。メール發送部 15 は、過去に同様にして発信した情報の提供を受けたことでユーザ記憶部 13 に記憶された端末装置 21～2n のユーザのメールアドレス（同様のサービスの提供を以前に受けたことのあるユーザのメールアドレス）を順番に読み出す（ステップ S201）。メール發送部 15 は、メールアドレスをユーザ記憶部 13 から読み出すことができたかどうかを判別する（ステップ S202）。

メールアドレスを読み出すことができた場合には、メール發送部 15 は、読み出したメールアドレスを宛先として、情報発信部 11 から発信する情報に応じた所定のフォーマットに従って促進メールを作成する（ステップ S203）。メール發送部 15 は、さらに作成したメールを通信処理部 16 からインターネット 3 を介して当該メールアドレスを宛先として送信する（ステップ S204）。

そして、ステップS 2 0 1の処理に戻り、メール発送部1 5は、次のメールアドレスをユーザ記憶部1 3から読み出す。一方、ステップS 2 0 2において、メールアドレスをユーザ記憶部1 3から読み出すことができなかったと判別した場合、すなわち全てのメールアドレスを読み出し終わっていた場合には、メール発送部1 5は、このフローチャートの処理を終了する。

次に、サーバ装置1の通常の運用時における処理を説明する。メール発送部1 5は、メールアドレス抽出部1 4を監視し、友達紹介によって送られてきたメールアドレスを抽出したかどうかを判別する（ステップS 2 5 1）。メールアドレスの抽出がなかったと判別した場合は、メール発送部1 5は、ステップS 2 5 1の処理を繰り返し、メールアドレス抽出部1 4の監視を続ける。

一方、メールアドレス抽出部1 4の監視の結果、メールアドレスが抽出されたと判別した場合は、メールアドレス発送部1 5は、抽出されたメールアドレスを宛先として、情報発信部1 1から発信する情報に応じた所定のフォーマットに従って促進メールを作成する（ステップS 2 5 2）。このときに促進メールを作成するためのフォーマットは、これまでにログインしてきた端末装置2 1～2 nの数または現段階で提供するインセンティブの内容に応じて変更してもよい。

メール発送部1 5は、さらに作成したメールを通信処理部1 6からインターネット3を介して当該メールアドレスを宛先として送信する（ステップS 2 5 3）。そして、ステップS 2 5 1の処理に戻り、メール発送部1 5は、さらにメールアドレス抽出部1 4の監視を続ける。

以下、この実施の形態にかかるネットワークシステムにおける動作を、具体例に基づいて説明する。ここでは、情報発信部1 1が発信する情報としてクイズのサービスを提供する。そして、このクイズの参加者の数に応じてインセンティブとして提供される優勝賞金の額が増加する。

図6 A、図6 Bは、情報発信部1 1が発信する情報の例を示す図である。図6 Aに示すように、クイズの優勝賞金は、初期の状態では1 0, 0 0 0円となっているが、参加者が1, 0 0 0人になると5 0, 0 0 0円、2, 0 0 0人になると1 0 0, 0 0 0円、1 0, 0 0 0人になると1, 0 0 0, 0 0 0円になる。すなわち、参加者が増加するに従って優勝賞金が増加する。図6 Aの状態では、参加

者の数は850人であり、情報発信部11が発信する情報では、優勝賞金が10,000円である。図の下方にあるように、次に賞金額がアップするまでに必要な参加者の数は、150人になっている。その下には、次に賞金額がアップするまでの参加者1,000人に対して現在の参加者数が850人であるという比率がグラフで視覚的に示されている。

図6Aの状態から参加者が増えていき、1,000人になったときの状態を図6Bに示す。図6Bの状態では、優勝賞金が50,000円となる。図6Aの状態と同様に、参加者数が増加するに従って優勝賞金が増加する。しかし、初期状態の優勝賞金に戻ることはなく、図6Bでは、初期状態の優勝賞金を示していない。図の下方にあるように、次に賞金額がアップするまでに必要な参加者の数が1,000人であること、また、次に賞金額がアップするまでの参加者2,000人に対して現在の参加者数が1,000人であるという比率がグラフで視覚的に示されている。

次に、サーバ装置1の通常の運用時において、情報発信部11が発信する情報の提供を受けるように友達紹介を行う例を、図7A、図7Bを参照して説明する。情報発信部11が発信する情報は、図7Aに示すような友達紹介用のページを含んでいる。端末装置21～2nのユーザは、この友達紹介用のページを表示装置2Dに表示させ、入力装置2Cから友達及び自身の名前及びメールアドレスを入力し、“送信”のボタンをクリックする。すると、通信装置2Eは、入力された友達及び参加者自身の名前及びメールアドレスをインターネット3を介してサーバ装置1に送信する。

サーバ装置1において、メールアドレス抽出部14は、通信処理部16が受信した端末装置21～2nからの種々の情報から友達紹介用のページに従って送られてきた友達及び参加者（この情報の送信を行ったユーザ）の名前及びメールアドレスを抽出する。メールアドレス抽出部14は、抽出した友達及び参加者の名前及びメールアドレスをメール発送部15に渡す。

メール発送部15は、メールアドレス抽出部14から渡された友達の名前、参加者の名前及びメールアドレスを図7Bに示すメールフォーマットの挿入して、促進メールを生成する。そして、メール発送部15は、メールアドレス抽出部1



4から渡された友達のメールアドレスを宛先として、通信処理部16にこの促進メールを送信させる。

この促進メールを受け取った端末装置21～2nのユーザ（上記の友達）は、メールの中で提供されるインセンティブが示されているので、サーバ装置1が提供するクイズへの参加が促される。しかも、メール中には紹介者（上記の参加者）も含まれているため、口コミの形式でクイズへの参加が促されることとなる。また、図7Bの下方に示すURLは、ハイパーリンクされている。従って、このユーザ（上記の友達）は、このメールに含まれるURLをクリックすることで、クイズに容易に参加することができる。

以上説明したように、この実施の形態にかかるネットワークシステムでは、情報発信部11は、新たな端末装置21～2nからログインがある度に、その数をカウントし、カウントした数が一定数に達する毎に、提供するインセンティブの内容を変更している。このインセンティブの内容の変更は、端末装置21～2nのユーザにとって情報発信部11が発信する情報の利用に対する魅力となり、情報提供サービスの利用を促進させるものとなる。これにより、情報発信部11が発信した情報を利用する者の数は、効率的に増加する。

情報発信部11が発信する情報は、ログインしてきた端末装置21～2nの数と、インセンティブのランクがアップする点との関係を表示するグラフを含んでいる。このグラフは、端末装置21～2nの表示装置2Dに表示されることで、端末装置21～2nのユーザは、自己の友人など他者に対して、サーバ装置1が提供する情報の利用を勧めることが期待される。これにより、情報発信部11が発信した情報を利用する者の数は、さらに効率的に増加する。

メール発送部15は、サーバ装置1から情報の発信を開始した初期時、及びサーバ装置1の通常の運用時において、促進メールを端末装置21～2nのユーザに発送している。これにより、情報発信部11が発信した情報を受信する者の数は、さらに効率的に増加する。特にサーバ装置1の通常の運用時においてメール発送部15が発送する促進メールは、既に情報発信部11が発信している情報の提供を受けている者から送られてきたメールアドレスを宛先としている。このため、情報提供者の側で一方的に用意した相手だけでなく、既存の利用

者によって紹介された者にも促進メールが端末装置 2 1 ~ 2 n に送信されることとなる。これにより、情報発信部 1 1 が発信した情報を受信する者の数は、さらに効率的に増加する。

本発明は、上記の実施の形態に限られず、種々の変形、応用が可能である。以下、本発明に適用可能な上記の実施の形態の変形態様について説明する。

上記の実施の形態では、ログイン処理部 1 2 は、ユーザ記憶部 1 3 を参照して過去のログイン実績をチェックしていた。情報発信部 1 1 は、ログイン処理部 1 2 が過去にログインしていないと判別したときに、その旨をログイン処理部 1 2 から通知されることによって、情報発信部 1 1 がログインした端末装置 2 1 ~ 2 n の数をカウントしていた。これに対して、情報処理部 1 1 は、同一の端末装置 2 1 ~ 2 n からのログインの要求であっても、その要求がある度にログインした端末装置 2 1 ~ 2 n の数としてカウントを行うものとしてもよい。

上記の実施の形態では、情報発信部 1 1 が発信する情報は、クイズのサービスを提供する情報であり、インセンティブの内容は、クイズの優勝者への賞金を与えることとしていた。しかしながら、情報の受信者、すなわちサービス利用者が受け取ることができるインセンティブの内容は、これに限るものではない。例えば、所定数以上の者がサービスを利用することで、有名アーティストのコンサートを実現するという、利用者に達成感を与えるインセンティブの内容を適用することができる。

また、情報発信部 1 1 が発信する情報にログインした端末装置 2 1 ~ 2 n のユーザは、予め用意された複数種類インセンティブの中から所望の種類のインセンティブを選択できるようにしてもよい。この場合、利用者数のカウントは、インセンティブの種類毎に行っても、ログインした端末装置 2 1 ~ 2 n 全体で行ってもよい。いずれの場合にも、カウント数に従って、インセンティブの内容を変更することができる。

上記の実施の形態では、インセンティブの内容は、情報発信部 1 1 が発信する情報にログインした端末装置 2 1 ~ 2 n の数が一定数に達することによって変更されていた。すなわち、インセンティブの内容は、段階的に変更されていた。しかしながら、情報発信部 1 1 が発信する情報にログインした端末装置 2 1 ~ 2

nの数に対してインセンティブの内容を連続的に変更するものとしてもよい。例えば、情報発信部11が発信する情報にログインした端末装置21～2nの数に対して所定の演算を行って求めた結果を賞金額とするインセンティブの内容が考えられる。

上記の実施の形態では、情報発信部11が発信する情報に付して提供するインセンティブの内容には、特に上限を設定していなかった。これに対して、提供するインセンティブの内容に上限を設定することにより、法律などによる規制を守ることができる。この場合において、インセンティブの内容をこのような規制をクリアできる内容として作成する方法もあるが、種々の規制の内容をデータベースに蓄積しておいて、規制の内容を意識せずに作成されたインセンティブを、実際に提供する前にデータベースと比較するという方法もある。

上記の実施の形態では、サーバ装置1から情報の発信を開始した初期時において、メール発送部15は、過去に同様の情報発信でユーザ記憶部13に記憶されたメールアドレスを宛先として、促進メールを送信していた。しかしながら、メール発送部15は、例えば、サーバ装置1を運用するインターネットプロバイダとの契約者を登録したデータベースに記憶されているメールアドレスを宛先として、促進メールを送信してもよい。

この場合において、データベースに記憶されているメールアドレスは、所定の基準（例えば、契約者の性別、年齢などの属性、或いはインセンティブの選択履歴やクイズ、アンケートの回答履歴などのユーザの嗜好）によって幾つかのグループに分けておいてもよい。メール発送部15は、情報発信部11が発信する情報の内容或いはこれに付して提供するインセンティブの内容に応じて、いずれかのグループに属するメールアドレスを宛先として、促進メールを送信することができる。

上記の実施の形態では、サーバ装置1の通常の運用時において情報の受信者、すなわちサービス利用者を募る仕組みとして、メール発送部15は、既存の利用者から送られてきたメールアドレスを宛先とする促進メールを送信していた。しかしながら、サーバ装置1の通常の運用時において情報の受信者、すなわちサービス利用者を募る仕組みは、これに限るものではない。このような仕組みとして、

例えば、掲示板などを利用してもよい。あるいは、メール発送部 15 は、サービスの参加を促す内容を有し、且つ他人への転送を依頼するメールを既にサービスを利用している者に送付してもよい。

上記の実施の形態では、サーバ装置 1 と端末装置 21 ～ 2n とがインターネット 3 を介して接続されたシステムを例としていた。しかしながら、本発明は、クローズドな商用ネットワークを介してサーバ装置と端末装置とが接続されたシステムに適用してもよい。本発明は、基地局を通じて種々の情報が配信される携帯電話を端末装置としたシステムにも適用することができる。

本発明は、日本国平成 11 年特許出願第 267258 号（1999 年 9 月 21 日出願）を基礎とするものであり、当該基礎出願の明細書及び図面に記載の内容を、本出願の内容として取り込むものとする。

## 請求の範囲

1. サーバ装置と、前記サーバ装置にネットワークを介して接続された複数の端末装置とを備え、前記複数の端末装置のそれぞれからの要求に応じて前記サーバ装置から前記ネットワークを介して各端末装置に所定のサービスを提供するネットワークシステムであって、

前記サーバ装置は、

前記複数の端末装置のそれぞれから前記ネットワークを介して送信されたサービス提供のための要求を受信する要求受信手段と、

前記要求受信手段が要求を受信した端末装置に前記ネットワークを介して提供すべきサービスに応じた情報を送信する情報送信手段と、

前記要求受信手段が要求を受信した端末装置の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供手段と、

前記要求受信手段が要求を受信した端末装置の数を計数する要求数計数手段と、

前記要求数計数手段が計数した端末装置の数に応じて、前記インセンティブ提供手段が提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段とを備え、

前記複数の端末装置はそれぞれ、

前記サーバ装置にサービスを提供させるための要求を前記ネットワークを介して前記サーバ装置に送信する要求送信手段と、

前記情報送信手段から前記ネットワークを介して送信された、提供すべきサービスに応じた情報を受信する情報受信手段とを備える

ことを特徴とする。

2. クレーム1に記載のネットワークシステムであって、

前記サーバ装置は、

前記複数の端末装置のうちの所定の端末装置に対して、サービス提供の要求を促すための情報を、提供するインセンティブの内容を示す情報と共に前記ネットワークを介して送信する促進情報送信手段をさらに備える

ことを特徴とする。

3. サーバ装置と、前記サーバ装置にネットワークを介して接続された複数の端末装置とを備えるネットワークシステムであって、

前記サーバ装置は、プログラムを記憶するメモリ、前記プログラムを実行するプロセッサ、及び前記端末装置と情報を送受信する第1通信装置を備え、

前記複数の端末装置のそれぞれから前記ネットワークを介して送信されたサービス提供のための要求を、前記第1通信装置が受信し、

前記要求を受信した端末装置の数を計数し、

前記要求の受信に応答して、提供すべきサービスに応じた情報を、該要求をした端末装置に前記ネットワークを介して前記第1通信装置から送信し、

計数した端末装置の数に応じて、提供するインセンティブの内容を変更して、前記要求を行った端末装置の少なくとも一部に対して、前記第1通信装置から提供し、

前記端末装置は、プログラムを記憶するメモリ、前記プログラムを実行するプロセッサ、情報を出力する出力装置、及び前記サーバ装置と情報を送受信する第2通信装置を備え、

前記サービスの提供を、前記第2通信装置から前記ネットワークを介して前記サーバ装置に要求し、

該要求に対して前記サーバ装置から前記ネットワークを介して送信された前記情報を、前記第2通信装置が受信し、

受信した情報を前記出力装置から出力する

ことを特徴とする。

4. ネットワークを介して提供されるサービスを利用した者の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するネットワークシステムであって、

前記サービスを前記ネットワークを介して利用した者の数を計数する利用者計数手段と、

前記利用者計数手段が計数した利用者の数に応じて、提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段とを備える

ことを特徴とする。

5. クレーム4に記載のネットワークシステムであって、  
前記サービスの利用が可能な者のうちの所定の者に対して、前記サービスの利用を促すための情報を前記ネットワークを介して提供する利用促進情報提供手段をさらに備える

ことを特徴とする。

6. ネットワークを介して提供されるサービスを利用した者の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供方法であって、

前記サービスを前記ネットワークを介して利用した者の数を計数する利用者計数ステップと、

前記利用者計数ステップで計数した利用者の数に応じて、提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更ステップとを含む

ことを特徴とする。

7. クレーム6に記載のインセンティブ提供方法であって、

前記サービスの利用が可能な者のうちの所定の者に対して、前記サービスの利用を促すための情報を前記ネットワークを介して提供する利用促進情報提供ステップをさらに含む

ことを特徴とする。

8. 複数の端末装置とネットワークを介して接続され、各端末装置からの要求に応じて所定のサービスを提供するサーバ装置であって、

サービス提供の要求をした端末装置の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供手段と、

サービス提供の要求をした端末装置の数を計数する要求数計数手段と、

前記要求数計数手段が計数した端末装置の数に応じて、前記インセンティブ提供手段が提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段とを

備える

ことを特徴とする。

9. クレーム8に記載のサーバ装置であって、

前記要求数計数手段は、これまでにサービス提供の要求をしたことのない端末装置からの要求があった場合に、サービス提供の要求をした端末装置の数として計数する手段を備える

ことを特徴とする。

10. クレーム8に記載のサーバ装置であって、

前記インセンティブ変更手段は、前記要求数計数手段が計数した端末装置の数が一定数に達したときに、提供するインセンティブの内容を変更する

ことを特徴とする。

11. クレーム10に記載のサーバ装置であって、

前記インセンティブ変更手段がインセンティブの内容を変更する場合の端末装置の数と前記要求数計数手段が計数した端末装置の数との関係を視覚的に示す情報を、サービス提供の要求をした端末装置に前記ネットワークを介して送信する視覚情報送信手段をさらに備える

ことを特徴とする。

12. クレーム8に記載のサーバ装置であって、

前記複数の端末装置のうちの所定の端末装置に対して、サービス提供の要求を促すための情報を、提供するインセンティブの内容を示す情報と共に前記ネットワークを介して送信する促進情報送信手段をさらに備える

ことを特徴とする。

13. クレーム12に記載のサーバ装置であって、

前記促進情報送信手段は、前記複数の端末装置の少なくとも一部の宛先情報を



記憶する宛先情報記憶手段を有し、該宛先情報記憶手段に記憶された宛先情報に従ってサービス提供の要求を促すための情報を前記ネットワークを介して送信する

ことを特徴とする。

14. クレーム13に記載のサーバ装置であって、

前記宛先情報記憶手段は、所定の基準に従って宛先情報をグループ分けして記憶しており、

前記促進情報送信手段は、前記インセンティブ提供手段が提供するインセンティブの内容に応じたいずれかのグループに属する宛先情報に従ってサービス提供の要求を促すための情報を送信する

ことを特徴とする。

15. クレーム12に記載のサーバ装置であって、

前記促進情報送信手段は、既にサービス提供の要求をした端末装置から前記ネットワークを介して送信されてきた他の端末装置の宛先情報を受信する宛先情報受信手段を有し、該宛先情報受信手段が受信した宛先情報に従ってサービス提供の要求を促すための情報を前記ネットワークを介して送信する

ことを特徴とする。

16. 複数の端末装置とネットワークを介して接続され、プログラムを記憶するメモリ、前記プログラムを実行するプロセッサ、及び前記端末装置と情報を送受信する通信装置を備えるサーバ装置であって、

前記複数の端末装置のそれぞれから前記ネットワークを介して送信されたサービス提供のための要求を、前記通信装置が受信し、

前記要求を受信した端末装置の数を計数し、

前記要求の受信に応答して、提供すべきサービスに応じた情報を、該要求をした端末装置に前記ネットワークを介して前記通信装置から送信し、

計数した端末装置の数に応じて、提供するインセンティブの内容を変更して、

前記要求を行った端末装置の少なくとも一部に対して、前記通信装置から提供する

ことを特徴とする。

17. プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、前記プログラムは、

サービス提供の要求をした端末装置の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供手段、

サービス提供の要求をした端末装置の数を計数する要求数計数手段、及び

前記要求数計数手段が計数した端末装置の数に応じて、前記インセンティブ提供手段が提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段

として、ネットワークを介して複数の端末装置と接続されたコンピュータ装置を機能させることを特徴とする。

18. クレーム17に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、前記プログラムは、さらに、

前記複数の端末装置のうちの所定の端末装置に対して、サービス提供の要求を促すための情報を、提供するインセンティブの内容を示す情報と共に前記ネットワークを介して送信する促進情報送信手段

として前記コンピュータ装置を機能させることを特徴とする。

19. 搬送波に重畳され、通信路を介して送信されるプログラムデータ信号であって、前記プログラムデータ信号は、

サービス提供の要求をした端末装置の少なくとも一部に対して、所定のインセンティブを提供するインセンティブ提供手段、

サービス提供の要求をした端末装置の数を計数する要求数計数手段、及び

前記要求数計数手段が計数した端末装置の数に応じて、前記インセンティブ提供手段が提供するインセンティブの内容を変更するインセンティブ変更手段

として、ネットワークを介して複数の端末装置と接続されたコンピュータ装置

を機能させることを特徴とする。

20. クレーム19に記載のプログラムデータ信号であって、

前記複数の端末装置のうちの所定の端末装置に対して、サービス提供の要求を促すための情報を、提供するインセンティブの内容を示す情報と共に前記ネットワークを介して送信する促進情報送信手段

として前記コンピュータ装置を機能させることを特徴とする。

## 要約書

情報発信部、ログイン処理部、ユーザ記憶部、メール発送部等を有するサーバ装置をインターネット上に設ける。情報発信部は、インターネットを介してログインした端末装置の数が増えるに従ってインセンティブの内容（賞金など）を高めつつ、情報を提供する。ログイン処理部は、ユーザ記憶部を参照し、新たな端末装置からのログインである場合には、その旨を情報発信部に通知する。情報発信部は、この通知に基づいてログインした端末装置の数をカウントする。メール発送部は、情報の発信を開始するのに先立って、過去に同様の情報提供サービスを利用した者に対して、新たに提供する情報の利用を促進するメール（促進メール）を発送する。メール発送部は、また、既存の利用者から紹介された者に対しても、促進メールを発送する。

図1

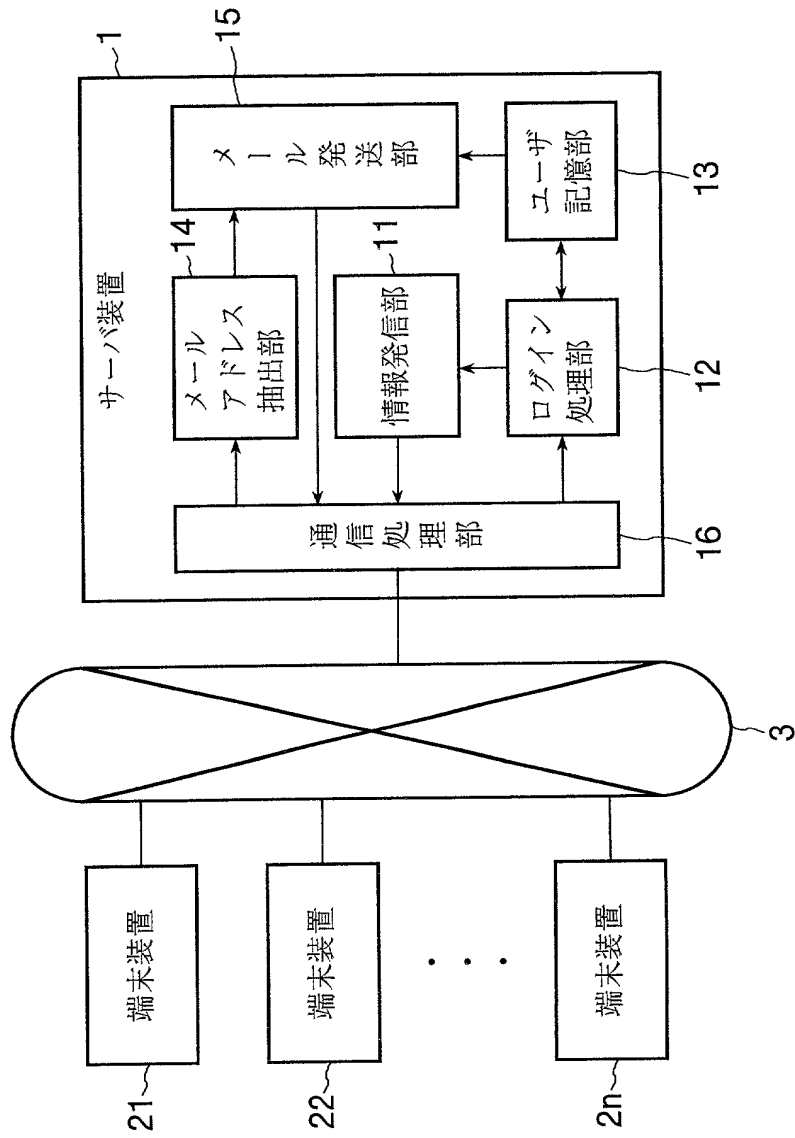


図2A

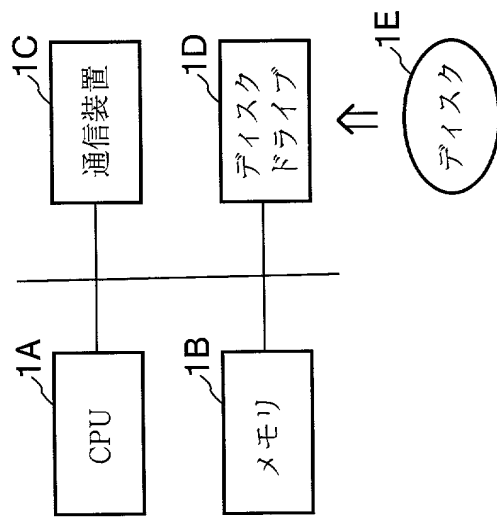


図2B

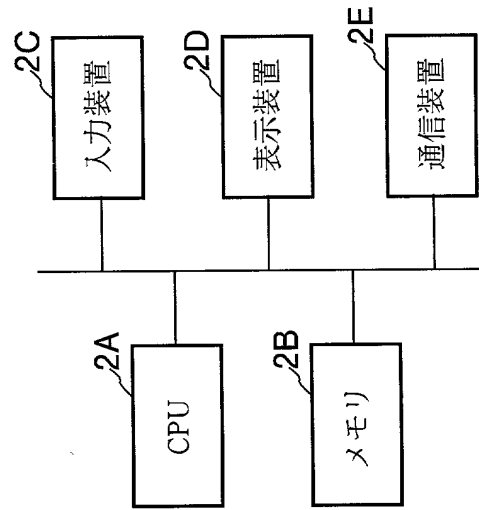


図3

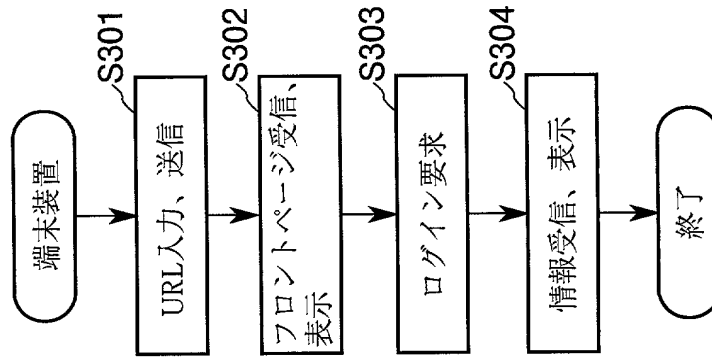


図4

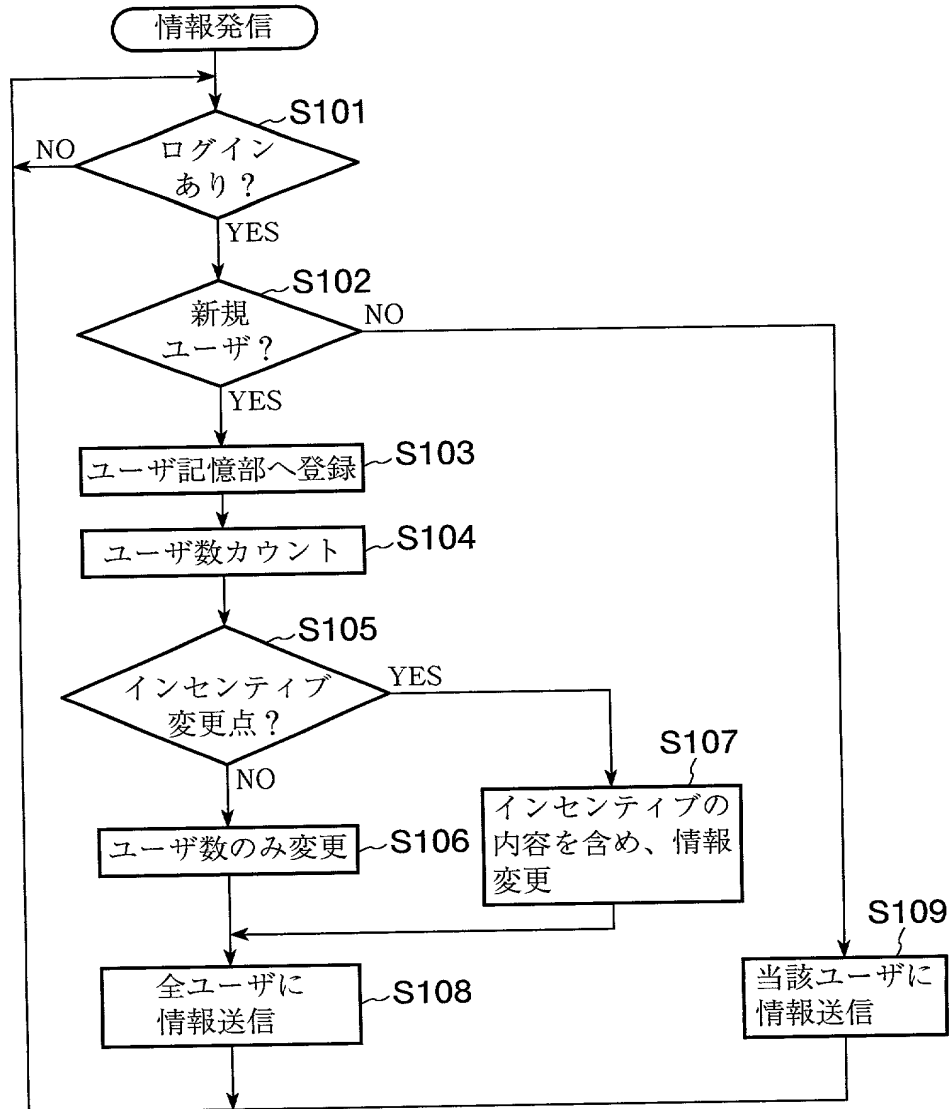


図5B

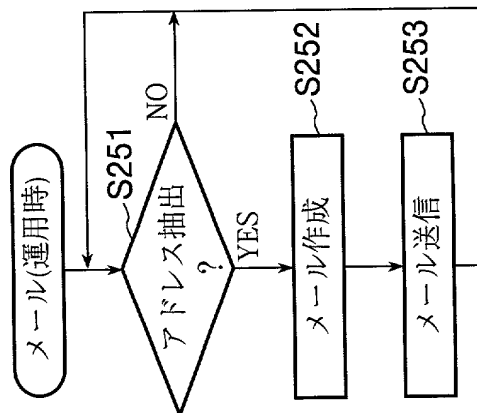


図5A

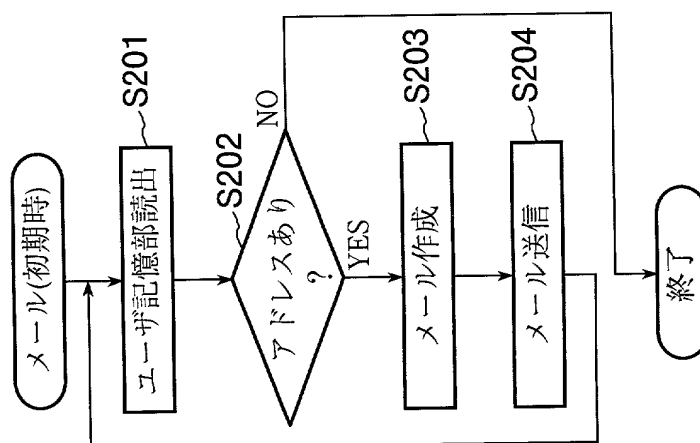




図6A

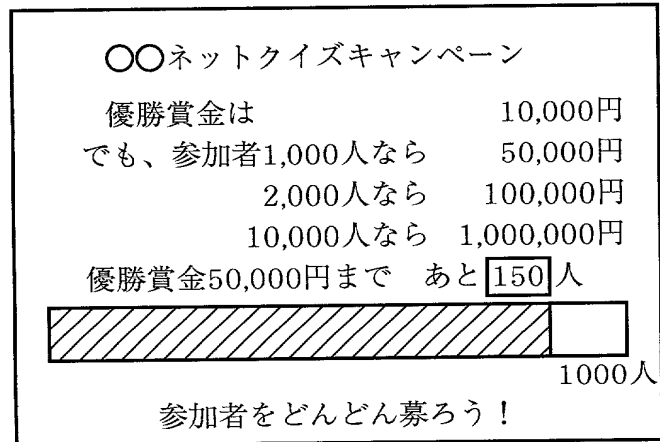


図6B

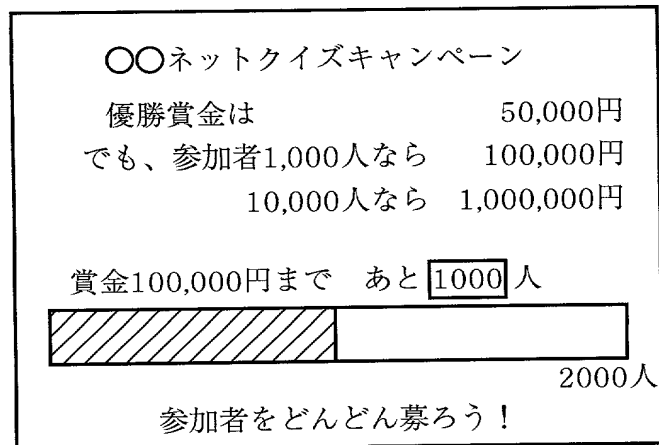


図7A

お友達を紹介して下さい。

お友達の  
名前 :

アドレス :

あなたの  
名前 :

アドレス :

図7B

〇〇ネットです。

××様 (xxx@xxxxxxx) より、  
△△様をご紹介されました。  
当ネットでは、参加者が増え  
れば増えるほど、賞金額がU p  
するクイズキャンペーンを展開中。

優勝賞金は

通常は	10,000円
参加者1,000人なら	50,000円
2,000人なら	100,000円
10,000人なら	何と1,000,000円

是非、ご参加下さい

クイズキャンペーンへのご参加  
は、下記まで、貴方のご参加を  
お待ちしております

www.〇〇〇.〇〇〇/〇〇